

## 令和4年度(公社)砂防学会研究発表会「宮崎大会」

## 研究発表会「宮崎大会」実行委員会

令和4年度(公社)砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。なお「砂防学会研究発表会」は、CPD(技術者継続教育)の履修実績として申請することができます。(CPDに関するお問い合わせ先:砂防学会事務局 E-mail:sabo274@abox3.so-net.ne.jp)

コロナ感染状況によっては、完全オンライン開催となる場合もあることをご了承下さい。その場合には、直ちに学会ホームページにてお知らせします。

## I. 令和4年度(公社)砂防学会研究発表会「宮崎大会」実施要領

1. 期 日 令和4年5月10日(火)~13日(金)
2. 開催方法 1日目:現地研修会  
2日目:現地開催とオンライン開催(Zoom・LINC Biz)のハイブリッド形式  
会場:宮崎市民プラザ(宮崎市橋通西1丁目1番2号)  
3日目・4日目:オンライン開催(Zoom・LINC Biz)
3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

	8:30	9:00	9:45	10:45	12:15	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
5月10日(火) 現地	現地研修会											
5月11日(水) 現地+オンライン	受付	開会式 授与式	特別講演	企画セッション	昼休憩	学会賞受賞 論文発表	学生のための対面発表会					
	行政展示(現地)											
5月12日(木) オンラインのみ	口頭発表 テーマ別セッション			ポスター コアタイム		口頭発表			休憩	オンライン交流会 (時間検討中)		
	ポスター発表・企業展示											
5月13日(金) オンラインのみ	口頭発表			ポスター コアタイム		口頭発表			開会式 (優秀発表 賞授与)			
	ポスター発表・企業展示											

※ 5月11日の「特別講演、企画セッション、行政展示」は、一般公開となります。

## 4. 現地参加について

現地参加を歓迎いたします。現地参加を予定される方は、学会ホームページでの参加申込みの際に、現地参加の有無を記入いただく予定ですので、そこでチェックをお願いします。

現地参加される方は、コロナ感染症対策をしっかりと行っていただきますようお願いいたします。また、当日朝も含め、体調が不良の場合には会場への来場をお控え下さい。

## 5. 現地研修会

大会1日目の5月10日(火)に行います。正午過ぎに宮崎駅および宮崎空港出発、夕方に宮崎駅帰着の予定で、宮崎市内海の磯平地区の山腹崩壊(令和3年9月台風14号で発生)、日南市鶴戸神宮付近の復旧治山、日南市北郷町黒荷田地区の既設砂防堰堤の老朽化対策、を見学

する1コース(定員20名程度)です。詳しくは、後のV.をご覧ください。

## 6. 開会式と砂防学会賞授与式、学会賞受賞論文発表会

5月11日(水)午前9時から開会式を開催し、令和4年度の砂防学会賞授与式を行います。

同日午後1時から、砂防学会賞受賞者による受賞論文内容の発表を行います。

## 7. 特別講演(一般公開)

講師:井口 正人 氏 京都大学防災研究所火山活動研究センター長 教授

演題:「21世紀前半に発生が予測される桜島火山大規模噴火への備え」

## 8. 企画セッション（一般公開）

### 「火山防災の最前線」

九州には数多くの活火山が分布し、例えば桜島では活発な噴火活動が続いており、阿蘇山や霧島山、鹿児島県の離島の火山ではこの10年間にもたびたび噴火が繰り返されている。ひとたび噴火が起こると、直ちに入山規制等が行われることに加え、噴火に伴い発生する現象やその影響範囲に応じて様々な防災対応が実施される。

こうした防災対応は、火山噴火を経験するたびに見直し・向上が図られてきており、次の噴火時に備えてその対応が万全なものとなるよう、最新の技術・知見も取り入れて改善が続けられている。そこで、本セッションは火山防災の最前線と題し、火山噴火に際して砂防分野で実施される調査技術、ハード対策、ソフト対策等の最新の情報を集めて紹介し、今後の火山防災対応について展望したい。

コーディネーター：清水 収（宮崎大学）

## 9. 学生のための対面発表会

宮崎大会では新型コロナウイルス感染症への対応のため、研究発表は全てオンライン形式としました。しかし、将来を担う学生達がコロナ禍のため学会のリアルな場での研究発表を在学中に一度も経験できていないことに鑑み、希望する学生のために対面での研究発表の機会を設けます。これは口頭発表2会場にて密を回避した体制で実施します。発表方法は口頭発表であり、聴衆は宮崎会場に参加する学会員のほか、オンラインでも配信します。

## 10. 申込方法と参加費

◎研究発表会の参加申し込みにつきましては、**学会ホームページの参加申込受付システム（WEB申込）**により行います。概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加

申込みを行って下さい。詳細は「Ⅵ.」をご覧ください。WEB申込期間は4月4日(月)(予定)～4月27日(水)です。

◎参加費は下記のとおりですが、今後多少の増減があることをご了承下さい。3月下旬には確定しますので詳しくは学会HPをご覧ください。なお、オンライン参加のみの場合と、それに加え現地参加もする場合とで、参加費は変わりません。

### ・研究発表会参加費(予定)

- ・正会員 7,000円
- ・非会員 10,000円
- ・学生 無料

注：参加費は5月6日(金)までに全額前納して下さい。なお、入金後に取消し等の返金はいたしません。当日の参加申込の受付はございません。

## 11. 研究発表会「宮崎大会」実行委員会

委員長	清水 収	宮崎大学教授
委員	篠原 慶規	宮崎大学准教授
〃	地頭菌 隆	鹿児島大学教授
〃	寺本 行芳	鹿児島大学准教授
〃	執印 康裕	九州大学教授
〃	水野 秀明	九州大学准教授
〃	上小牧和貴	国土交通省九州地方整備局河川部建設専門官
〃	西平 秀明	国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所副所長
〃	富永 雄二	林野庁九州森林管理局計画保全部治山課長
〃	行田 明生	宮崎県県土整備部砂防課長
〃	藤本 英博	宮崎県環境森林部自然環境課長
〃	西田 靖	(一社)宮崎県測量設計業協会会長
〃	菊田 真志	(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部宮崎県部会長
〃	杉浦 信男	砂防学会事務局長

※実行委員会には上記のほかオンライン発表担当の実行委員を数名追加する予定です。

## Ⅱ. 研究発表要領

### 1. 発表セッション

発表方法は、口頭発表とポスター発表があり、口頭発表のセッションでは、テーマ別セッション、一般セッション、学生のための対面発表会を設けます。口頭発表、ポスター発表ともにオンラインで開催しますが、学生のための対面発表会のみ現地発表とオンラインのハイブリッドで行います。

### 【テーマ別セッション】

#### (1) 極端な気象変化に伴う流域の生産、流出土砂量の増大について

近年の極端な気象変化によって、降雨量が増大傾向を示し、併せて流域の生産、流出土砂量も増大傾向を示す。一方で、流域で想定される移動可能土砂量以上の土砂が流出する可能性がある。想定以上の土砂量が移動する要因

について実例およびGISによる解析分析結果などから議論する。

コーディネーター：小杉 賢一朗

(京都大学大学院農学研究科)

#### (2) 大規模土砂災害とその後の警戒避難、復旧復興について

毎年、大規模な土砂災害が発生している状況のなか、各地で復旧・復興に向けた対策が進められており、その中で砂防事業は、災害直後の応急復旧から恒久対策まで被災地域の復旧・復興に貢献する部分は大きい。また、災害後、一時的に防災に関する意識が高まり避難率が向上するが、時間の経過とともに記憶が風化するとともに、砂防堰堤などの復旧・復興に向けた対策の進捗によって、住民に過度の安心感を与え、再び避難率が低下することが考えられる。本セッションでは、過去に発生した大規

模災害とその後の復旧・復興における砂防事業の取り組み状況ならびに警戒・避難の実態や危機意識の持続方法について情報共有を行うとともに、少子高齢化や人口減少など、現状の社会情勢を踏まえた今後の土砂災害後の復旧・復興に寄与する砂防事業のあり方などについて議論する。

コーディネーター：富田 陽子

(国土交通省国土技術政策総合研究所)

### (3) 砂防分野における三次元データの活用について

航空レーザ測量や UAV レーザ測量等による三次元計測技術が普及している近年、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」の取り組みの1つとして、測量・調査・設計から施工・維持管理段階まで一連で三次元モデルを導入することで、業務の効率化・高度化を図る CIM の導入・普及が進められている。また、砂防堰堤などの砂防設備の点検をより効率的に進めるために、三次元データを活用する技術開発が行われている。このように、今後も砂防事業において積極的な三次元データの活用が求められる。本セッションでは、砂防分野における ICT 技術の活用として、三次元データの計測・利活用に着目し、現状と課題、今後の方向性について議論するものとする。

コーディネーター：小山内 信智

((一財)砂防・地すべり技術センター  
砂防技術研究所)

## 2. 発表方法

学生のための対面発表会を除く口頭発表は、Zoom を用いてリアルタイムで行う予定です。ポスター発表は LINC Biz を利用し、事前にコンテンツをアップロードした上で公開し、当日、チャット機能を利用して質疑応答を行う予定です。口頭発表参加者は、発表日より前に接続テスト等行う時間を設けますので、必ずご参加下さい（詳細は後日、連絡いたします）。ポスターの作成要領については、「IV. ポスターセッション展示」をご参照下さい。

学生のための対面発表会は、会場に準備したパソコン

により行います。発表会場において、プロジェクターに投影するとともに、Zoom にて配信します。発表ファイルは、USB メモリにファイルを格納して持参して下さい。発表会開始までに、各自で動作確認を行っていただきます。会場に準備するパソコンの OS は Windows 10、ソフトは PowerPoint 2019 を予定しています。フォントに関しては標準搭載されているものをご使用下さい。演台上には、ノート PC とマウスが置いてあります。演台上のノート PC をご自身で操作してご発表下さい。発表に用いたデータは、会期終了後、主催者側で責任をもって PC からデータを消去します。

詳細は決まり次第、砂防学会ホームページ「令和4年度(公社)砂防学会研究発表会「宮崎大会」」(<https://jsece.or.jp>)に掲載するとともに、発表者に連絡します。

## 3. 概要集掲載原稿の投稿

原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF 形式 (2 MB 以下) に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

**提出期限は令和4年4月8日(金)です。**提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

## 4. 研究発表会概要集の公開

研究発表会概要集は、電子版を砂防学会ホームページで公開します (4月下旬予定)。研究発表会の前に、参加者各自でダウンロードしていただきますよう、願います。

## 5. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1  
宮崎大学農学部  
篠原 慶規  
e-mail : [shinohara@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:shinohara@cc.miyazaki-u.ac.jp)

## Ⅲ. 概要集掲載原稿作成要領

**本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出された PDF ファイルの原稿にページを付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。**以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

### 1. 原稿書体

原稿は原則として MS ワード等のワープロソフトで作成して下さい。

### 2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズは A4 とし、上 15 mm、下 25 mm、左 20 mm、右 10 mm を確保して下さい。

1 行の文字数および 1 ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは 10 ポイント以上とします。

### 3. 原稿枚数

2 ページとします。1 ページあるいは 3 ページ以上は受け付けません。

#### 4. 題名および氏名

題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にして下さい(齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません)。題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名(連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける)を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

#### 5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

#### 6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて下さい。

#### 7. 文字の割付

句読点, ( ), :, 引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

#### 8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。  
章 1, 2, 3

節 1.1, 1.2, 1.3

節以下 1.1.1, 1.1.2, 1.1.3

#### 9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

#### 10. 図表・写真

図表・写真はすべてクリアにし、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

#### 11. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト(例えば、Adobe Acrobat等)を用い、フォントを埋め込んだPDFファイル(2MB以下)を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

#### 12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-24  
鹿児島大学農学部  
寺本 行芳  
e-mail: sabot@agri.kagoshima-u.ac.jp

### IV. ポスターセッション展示

オンラインによるポスター発表は以下のように予定しております。PCやタブレット端末画面での閲覧となるため、それに適したサイズ(例:A4横)をおすすめします。

- ・投稿形式: PDF, 静止画(JPEG, PNG), 動画(MP4), 音声(MP4 audio)
- ※JPEG, PNGのポスターのみサムネイル表示されます。
- ※画像の解像度は6048×4032 pixel以内です。

※パワーポイントには対応していません。

- ・ファイル容量: 1ファイルあたり100MBまで
- ・投稿時の制限: ファイル数に制限はありませんが、一度に投稿できるのは5ファイルまでです。5ファイルを超える場合は、複数回に分けて投稿して下さい。ご不明な点は学会事務局にお問合せ下さい。

学会事務局 E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp  
詳細は学会HPをご覧ください。

### V. 現地研修会

現地研修会は大会1日目の5月10日(火)に行います。1コース、定員20名程度の規模で行います。

#### 1. 参加員数・集合・出発・時刻・参加費

- ・参加員数は20名程度(申込み先着順)とします。定員に達しましたら、以降のお申し込みをお断りすることがあります。また、お申し込みが非常に少ない場合、中止の可能性もあります。ご了承下さい。
- ・集合地は、①宮崎駅東口、②宮崎空港の2箇所です。ご都合のよい方をお選び下さい。
- ・参加者は昼食を済ませた後に集合をお願いします。

- ・各集合地での出発時間

- ① 宮崎駅 東口 12時30分出発
- ② 宮崎空港 貸切バス発着ヤード 13時00分出発
- ※ 出発時間の5分前には集合して下さい。

- ・参加費 4,000円

#### 2. コロナ感染状況による実施判断について

- ・コロナ感染状況により、研修会の実施が困難と判断された場合、中止といたします。
- ・中止の判断がされた場合は速やかに学会事務局よりご登録のメールアドレスに連絡いたします。

### 3. 主な行程と時刻

5/10(火)	12:30 宮崎駅東口 → 13:00 宮崎空港 → 13:30 JR 小内海駅付近山腹崩壊(宮崎市内海) → 14:45 鶴戸神宮付近復旧治山の一例(治山先進技術実証事業鶴戸地区:山腹工,日南市宮浦) → 16:15 小河内川砂防堰堤 既設堰堤の老朽化対策事例(日南市北郷町黒荷田) → 17:30 宮崎駅
---------	--

※天候,路面,現場や交通混雑の状況によっては,時刻が大幅に遅れる可能性があります。

### 4. 服装

- ・ 工事現場などを見学しますので,各自,適切な服装,靴等でご参加下さい。
- ・ ヘルメットは,現場事務所で準備します。
- ・ 雨具の準備は,各自でお願いします。
- ・ 出発時に500ミリリットル飲料水1本をお渡しします。

### 5. 手荷物

- ・ 各自,乗車バスのトランクルームをご利用下さい。貴重品の管理は各自でお願いします。

### 6. 雨天時等の対応

- ・ 雨天等により当日中止となった場合,集合場所で連絡します。この場合の参加費の払い戻し等については,後日,学会事務局よりご登録のメールアドレスに連絡します。

### 7. CPD

- ・ CPD 受講証明は乗車後に配付します。
- ・ CPD 単位は1.5の予定です。

### 8. 保険

- ・ 国内旅行傷害保険(1人当たり保険料500円)に加入しています。

### 9. その他

- ・ 現地研修会参加にあたっては,コロナ感染状況により感染対策をお願いすることがあります。

## VI. 令和4年度(公社)砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

### 1. 参加申し込み

参加のお申し込みは,砂防学会ホームページから行って下さい(WEB申込)。WEB申込ページの入力フォームに従って直接入力して下さい。団体の場合も,WEB申込をして下さい。見積書,請求書はWEBサイトから出力できるようにいたします。クレジット決済,コンビニ決済,あるいは銀行振込をご利用下さい。

領収書は学会にて入金を確認した後にWEBサイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和4年4月4日(月)(予定)~4月27日(水)までで,コンビニ決済ならびに銀行振込の入金期限は5月6日(金)です。

### 2. 申込締切日

令和4年4月27日(水)

### 3. 申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は,学会事務局までご連絡下さい。

E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp

### 4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については,連絡のために利用させていただくほか,申し込みいただいた「令和4年度(公社)砂防学会研究発表会「宮崎大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

【申し込み・入金】

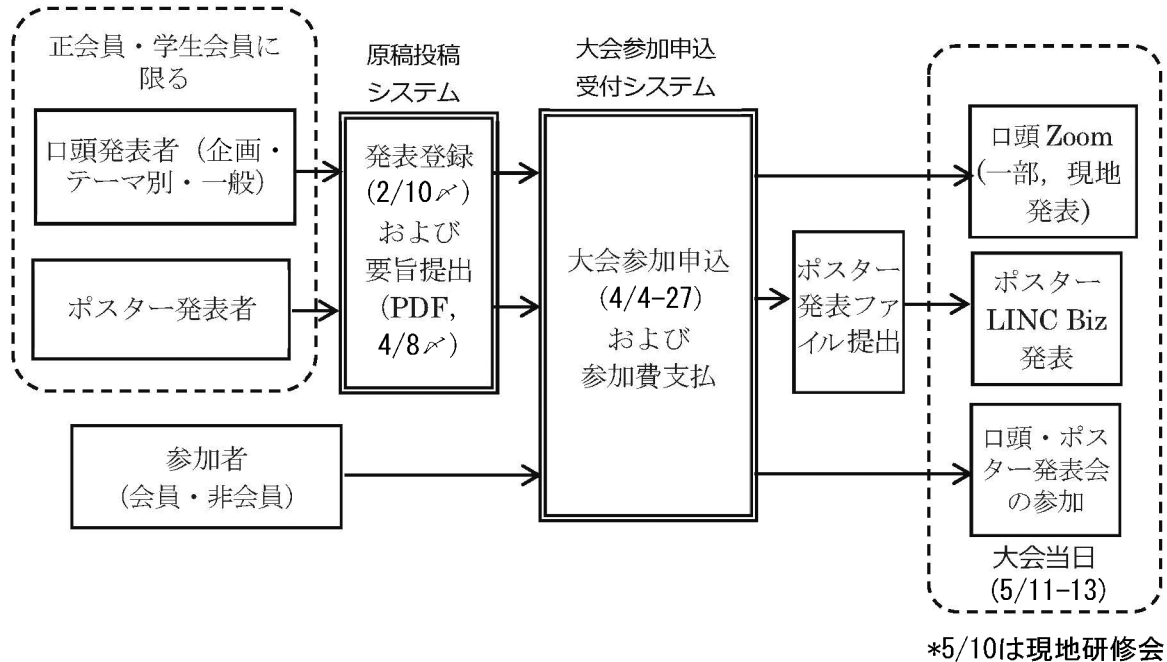
申込のステップ	内容
①砂防学会 ホームページ	<a href="https://jsece.or.jp/">https://jsece.or.jp/</a> 「令和4年度(公社)砂防学会研究発表会宮崎大会」のページに、 申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申し込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受け付け確認が送信されます。
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。 銀行振込をされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書および参加票	学会が入金を確認しましたら、申込専用ページから領収書および参 加票(研究発表会)が出力できます。
⑥Zoom および LINC Biz 利用情報の連絡	入金確認後、Zoom および LINC Biz の利用情報を申込時に指定し たメール宛に連絡します。
⑦変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3.so-net.ne.jp ※入金後の返納不可

参加申込期間は令和4年4月4日(月)～令和4年4月27日(水)の予定です。

◆お問い合わせ先

「令和4年度(公社)砂防学会研究発表会」事務局  
 住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館A棟3階  
 公益社団法人 砂防学会 事務局  
 FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10:00～16:00  
 ホームページ <https://jsece.or.jp/>  
 E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp

◆発表・参加申し込み模式図





宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号

TEL. 0985-24-1008 FAX. 0985-29-2244

バス	橋通1丁目バス停をご利用下さい。橋通1丁目バス停から徒歩3分
電車・バスをご利用の方	宮崎駅・南宮崎駅からバスで10分、徒歩30分
空港をご利用の方	宮崎空港からバスで25分、タクシーで20分